



ホーエンツォレルン橋

ドイツ・ノルトライン＝ヴェストファーレン州最大の都市ケルンにある、ライン川に架かるホーエンツォレルン橋は、ケルン大聖堂と並んで街のシンボルになっています。1911年に建築されて以来、物資を輸送する上で重要な役割を果たしてきましたが、第二次世界大戦中に壊され、1948年に再建されました。現在では鉄道と歩行者用になっており、ドイツで最も列車の通過本数が多い橋です。パリのポンテザール橋のように数えきれないほどの「愛の南京錠」が橋の欄干に取り付けられており、恋人の名所にもなっています。



世界の地域から ケルン（ドイツ）



ルートヴィヒ美術館

ケルン大聖堂のすぐ近くには近代美術館「ルートヴィヒ美術館」があり、多くの観光客が訪れています。1976年に開館したこの美術館は、20～21世紀の現代アートを総観できる内容となっており、ポップアート、シュレーアシルム、アヴァンギャルド作品を所蔵しています。ヨーロッパで最大級のパブロ・ピカソのコレクションを持つことでも知られており、ピカソの絵画だけでなく、絵皿や彫像など、あまり目にできない作品も展示されています。